

平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社アズジェント  
代 表 者 名 代表取締役社長 杉本 隆洋  
(JASDAQ・コード 4288)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役 経営企画本部長 葛城 岳典  
電 話 番 号 03 - 6853 - 7401

## 通期業績予想と実績値の差異及び配当予想の修正に関するお知らせ（非連結）

平成27年5月15日に公表した平成28年3月期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の業績予想と本日発表の平成28年3月期決算短信の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、平成28年3月31日を基準日とする剰余金の配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

1. 平成 28 年 3 月期通期業績予想数値と実績との差異  
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 賤
前回発表予想 (A)	3,300	△140	△140	△140	△36.69
実績値 (B)	3,069	△260	△263	△284	△74.43
増減額 (B-A)	△231	△120	△123	△144	—
増減率	△7.0%	—%	—%	—%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月 期)	2,957	△158	△152	△184	△48.25

## 修正の理由

平成 28 年 3 月期通期業績につきましては、売上、各段階利益共に、予想を下回ることとなりました。主な要因は次の通りです。

まず、サービスビジネスの立ち上がりが想定よりも遅れていることです。具体的には、当社セキュリティ監視センター (SOC) による MSS (マネージド・セキュリティ・サービス) は、着実に契約件数を伸ばしておりますが、診断サービスについてはエンジニアの確保が進まずに当初見込みほど受注することができず、サービスビジネス全体では、想定を下回る結果となりました。尚、サービスビジネスの収益貢献は次期以降の見通しです。

また、プロダクト関連販売が競合商品との競争激化に伴い販売単価および粗利率が低下してきていることに加え、大型案件の発注が次期にずれ込んだ影響もあり、こちらも想定を下回る結果となりました。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年5月15日)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

平成28年3月期の期末配当予想につきましては、上記の業績予想の修正のとおり、当期純損失が当初の予想値から大幅に増加する見込みであることから、誠に遺憾ではございますが、平成27年5月15日に公表しておりました1株当たり5円の期末配当予想を無配に修正させていただきます。

※本資料の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成をしております。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上